

-----  
■ さろん | Mail News 2018/8/16 | #120 ■ 【イベント号】

ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。

-----

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。  
なお、このメールニュース掲載のコラム等は執筆者の個人的な考えを表したものです。会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。予めご了承ください。

-----

=====Vol.120 2018年8月16日(木)=====

さ | ろ | ん |  
└ ─ ─ ─

M | a | i | l | N | e | w | s |  
└ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

=====

INDEX

- | 【1】 予約受付中：8/18 さろん哲学 第96回 テーマ：「賭博」
  - | 【2】 予約受付中：9/9 朝さろん 〈84〉「植物図鑑」 / 〈リクエスト特集〉
  - | 予約受付中：10/21 " 〈85〉「君の脾臓を食べたい」 / 〈リクエスト特集〉
  - | 予約受付中：11/11 " 〈86〉「神様のいない日本シリーズ」 / 〈リクエスト特集〉
  - | 【3】 予約受付中：9/24 ☆8年記念スペシャル企画☆ さろん Remix 「池上大捜査線」
  - | 【4】 開催の報告：7/21 さろん哲学 第95回 テーマ：「給料と休日、どっちが大事」
  - | 【5】 開催の報告：7/14 あるばか学校「猫考(ねこかん) その1: 本」
  - | 【おしらせ】《さろんラボ》
  - | 【6】 関連イベント情報
  - | 【7】 ふくろう広場(会からのお知らせ)：下半期の催事ラインナップ
  - | 編集後記
- 

CONTENTS

---

## 【1】さろん哲学

第96回 テーマ：「賭博」

---

次回さろん哲学を下記のテーマで開催します。

日 時：2018年8月18日（土）15:00-17:00

テーマ：「賭博」

進 行：野田

会 場：Under The Mat（カフェ・中目黒）

<http://www.underthemat.jp/>

参加費：参加費 300 円+ワンドリンク 500 円

定 員：16 名

▽司会から：

I R整備法が第 196 回国会で成立し、民営賭博が解禁されました。これを機に、賭博とは何か、似ているものとの違い、許される場合などについて考えます。

ご予約・ご質問はこちら⇒ [salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com)

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

●携帯からメールを送信される場合、お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定を適切にご変更願います。

●さろん哲学は原則【毎月第3土曜】に開催しています

●さろんのイベントに参加申し込みをされた方には、もれなく毎月メールニュースが配信されます。ご不要の方はさろんの HP <http://salon-public.com/> の末尾のフォームに、その旨ご記入願います

---

## 【2】朝さろん／夜さろん

朝さろん〈84〉「植物図鑑」 / 〈リクエスト特集〉

〈85〉「君の臍臓を食べたい」 / 〈リクエスト特集〉

〈86〉「神様のいない日本シリーズ」 / 〈リクエスト特集〉

---

参加者の推薦による〈リクエスト特集〉がスタートしました。

みなさんから寄せていただいた推薦本を、毎月1冊ずつ一緒に味わいましょう。

先月の『夜と霧』（V・E・フランクフル）には初参加者を含む14名に、

今月の『芋虫』（江戸川乱歩）には初参加者を含む13名にご参加頂きました。

どうもありがとうございました。

開催内容はHP「朝さろんの本棚」から閲覧できます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

【朝さろん】

◆朝さろん 84th morning

『植物図鑑』 有川浩／〈本棚拝見(リクエスト特集)〉

日 時：2018年9月9日(日)9:05-12:00

参加費：1500円程度 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

本 　：『植物図鑑』 有川浩(幻冬舎文庫)

定 員：8名程度 (要予約)

バリスタ (進行)：たけはな さん

内 容：

□推薦者たけはな さんからの推薦コメント：

「思い出す 恋の甘さとほろ苦さ」

照れくさくなるような恋愛小説ですが、登場人物達の、相手を思う気持ちや心の動き、気持ちや心を伝える事、わかろうとする事、もどかしさ、など、恋愛ではなくても、まわりの人達との付き合い方にも参考に出来そうです。

恋愛だけにとどめず、人同士の交流という点でとらえてみたり、恋心によって主人公が変わっていく様子などを追いながらこの小説を味わえば、と思います。人同士の付き合いに必要な事、大事にしたい事って何でしょうね？

野草の写真やレシピもあって、植物とのお付き合いもしたくなるかも？な小説です。

「植物 街並 空 見つつ 歩けばのびのび 身体もこころも」

□あらすじ

『お嬢さん、よかったら俺を拾ってくれませんか。噛みません。躰のできた良い子です——。思わず拾ってしまったイケメンは、家事万能のスーパー家政夫のうえ、重度の植物オタクだった。樹という名前しか知らされぬまま、週末ごとにご近所を「狩り」する、風変わりな同棲生活が始まった。とびきり美味しい(ちょっぴりほろ苦)“道草”恋愛小説。レシピ付き。』

◆朝さろん 85th morning

『君の膵臓をたべたい』 住野よる／〈本棚拝見(リクエスト特集)〉

日 時：2018年10月21日(日)9:05-12:00

参加費：1500円程度 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

本 　：『君の膵臓をたべたい』 住野よる(双葉文庫)

定 員：8名程度 (要予約)

バリスタ (進行)：一生 さん

内 容：

□デビュー作にして2016年本屋大賞・堂々の第2位、こういう本も熱く読書会しちゃいます。リクエスト特集ですから。

□あらすじ

『ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫本を拾う。タイトルは「共病文庫」。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。そこには、彼女の余命が膵臓の病気により、もういくばくもないと書かれていて。読後、きっとこのタイトルに涙する。「名前のない僕」と「日常

のない彼女」が織りなす、大ベストセラー青春小説!』

◆朝さろん 86th morning

『神様のいない日本シリーズ』 田中慎弥／〈本棚拝見(リクエスト特集)〉

日 時：2018年11月11日(日)9:05-12:00

参加費：1500円程度 (ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み)

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定 (ご予約時にご案内いたします)

本 　：『神様のいない日本シリーズ』 田中慎弥(文春文庫)

定 員：8名程度 (要予約)

バリスタ (進行)：楠本 さん

内 容：

□父と子の「絆」を描く、新芥川賞作家の最高傑作! こんな作品もリクエスト特集ならではかもしれません。

□あらすじ

『表題にある“日本シリーズ”とは3連敗4連勝という劇的な戦いとなった1986年のシリーズのこと。もし日本シリーズで奇跡が起こったら、自分の身にも奇跡が訪れるのではないか。失踪した父親の帰還を願う少年の想いは実現するのか。先日芥川賞を受賞された田中慎弥さんの傑作がついに文庫化されます。自分の息子にむかって、自らの父親のことを語る主人公。田中さんがこだわりつつける父と子というテーマが凝縮された作品です。』

予約受付中です；

salontetsugaku@gmail.com (担当：芹沢)

(予告)

◆夜さろん 第18夜

《定点観測としての読書会 ～川上未映子『ウイステリアと三人の女たち』～》

<http://www.shinchosha.co.jp/book/325625/>

10月期の夜19時半頃から開催予定です。

過去の開催内容をHPに掲載しています。

◇朝さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝さろん》第2週の日曜AMに開催 (場合によって開催週変更の場合あり)

《夜さろん》不定期開催

---

— 【3】さろん Remix —

★☆8周年記念スペシャル企画☆★ さろん Remix 「池上大捜査線」

---

さろんは9月がアニバーサリーマンス。今月で満8周年、9年目に突入します。

そこで★☆8周年記念スペシャル企画☆☆として、

【さろん Remix 「池上大捜査線」】

を開催します♪

日 時：2018年9月24日(月・祝) 13:00-18:00 頃

参加費：1000円(運営費・材料費等を含む) + 飲食費実費

場 所：池上駅(東急池上線)(ご予約時に詳細場所をご案内いたします)

定 員：10名程度(要予約)

進 行：楠本

内 容：

・さろんのアーカイブを今日的な視点から解釈し、モダンでインティメイトな息吹を吹き込んだ remix 企画です。

・今回は「さろん工房」の街歩き+探索型ワークショップを remix。秋のお散歩やお出かけにうってつけな内容です♪

・街の生態を観察し、その特徴を活写したりします。散歩は適度な運動です。

・そのあとは珈琲を片手にじっくりと話したり、振り返ったり。

・とにかく普段のさろんの催事とはまるっきり趣のことなる企画です。お楽しみに。

ご予約・ご質問：こちら⇒ [salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com)

詳細はこちらをご覧ください(今後も更新予定です)

<http://salon-public.com/koubou/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

●携帯からメールを送信される場合、お返事のメールが受信できるよう、迷惑メール設定を適切にご変更願います。

---

#### 【4】さろん哲学

第95回 テーマ：「給料と休日、どっちが大事」

---

前回さろん哲学を下記のテーマで開催しました。

日 時：2018年7月21日(土)

テーマ：「給料と休日、どっちが大事」

進 行：堀越

会 場：under the mat(中目黒)

参加者：15名

進行から：初参加者2名を含む総勢15名で、主に、給料や休日それぞれは私達にとってどういう価値があるのかを対話し、考えた。

近日中にHPに議事録を公開します。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

ご感想などありましたらお寄せください⇒ [salontetsugaku@gmail.com](mailto:salontetsugaku@gmail.com)

---

## 【5】あるばか学校

「猫考（ねこかん）その1: 本」

---

### 【あるばか学校催事開催報告】

7/14（土）に「猫考（ねこかん）その1: 本」を開催しました。

猫が登場する本や作品を持ち寄って紹介しながら、

猫ブームや猫と人との関係をテーマに、「話す喋る聞く考える」をしました。

街を歩き、猫本専門書店の探訪もしました。あるばか学校ブログにて開催レポートを公開中です。  
どうぞご覧ください。

あるばか学校ブログ <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>

お問い合わせ [alpaca.gakkou@gmail.com](mailto:alpaca.gakkou@gmail.com)

猫本専門書店

姉川書店内 「神保町にゃんこ堂」

ポータルサイト

<https://nyankodo.tokyo/>

---

## 【おしらせ】

《さろんラボ》

---

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【堀越】

- ・哲学カフェを自分で開きたいけど、どうしたらいいかわからない…。
- ・読書会を自分で主催したいけど、自信がなくて…。

そんなときこそ「さろんラボ」がお力になります。

さろんラボでは、みなさまの「やってみたい」を核に、さろんを触媒にして、  
どんな化学変化が起きるかを試みる場です。

ご参考までに、このラボからは、さろんの参加者の手で、以下の二つの活動がうまれました。

【さろんラボ 001】 「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

【さろんラボ 002】 「哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、みなさんの中で温まっている関心事やご興味を添えて、どうぞお気軽に下記までご連絡下さい。

みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

salontetsugaku@gmail.com (担当：堀越)

---

## 【6】 関連イベント情報

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

---

From さろんラボ：001

〔あたまの中を散歩するてつがくカフェ〕 第3 2回

ひとりひとりの言葉をじっくりと聞き、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。

東京と愛知の両方で開催していますので、参加を検討いただく際には会場のご確認をお願いいたします。

みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2018年9月7日（金）19:30～21:30

テーマ：永遠についての私たちの語り方

会場：東京都内のカフェ（渋谷・原宿周辺を予定しています）

定員：6名程度

参加費：無料

運営・進行：くらち

※参加には事前の申し込みが必要です

※ご都合にあわせて途中参加や途中退出をしていただいてもかまいません

※当日の詳細は参加申し込みいただいた方へご連絡します

※参加費は無料ですが、会場での飲食代実費は各自ご負担ください

※参加申し込みはウェブサイト内の「申し込みと問い合わせ」フォームから、もしくは [sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com) までご連絡ください(Gmail が受信できる設定をお願いいたします)

ウェブサイト <http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター [https://twitter.com/sanpo\\_tetsugaku/](https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/)

お申込み・ご質問 sanpo.tetsugaku@gmail.com (くらち)

-----  
From さろんラボ : 002

[哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル] 第16回

テーマ : 私が『生まれる』とは、どのようなことか?

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル

HP : <http://ante-table.wix.com/ante-table>

email : [cafe.ante.table@gmail.com](mailto:cafe.ante.table@gmail.com)

-----  
(一覧になっているもの)

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい! 対話がメインな東京の哲学カフェまとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ

<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽哲学カフェ一覧

<http://www.135.jp/lite/>

▽東京で行われている読書会まとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

-----  
▽第5回 9/29 (土) 12:30~ 『法の世界』

「ソクラテスと亀」共催イベント

12:30 - 14:30 会場 : 双子のライオン堂書店

<http://ptix.at/ZyDMNu>

▽『こどものてつがく- ケアと幸せのための対話』(シリーズ臨床哲学3), 大阪大学出版会

高橋 綾 (著), 本間 直樹 ほんまなほ (著), 鷺田 清一 (監修)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4872595807>

▽『ソクラテック・ダイアログ 対話の哲学に向けて』(シリーズ臨床哲学4),大阪大学出版会



<http://www.osaka-up.or.jp/books/ISBN978-4-87259-604-5.html>

▽『問い続ける教師 教育の哲学×教師の哲学』

多賀 一郎 (著), 苫野 一徳 (著)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4761923636>

▽読書猿 (『問題解決大全』) ×原田まりる (『まいにち哲学』) 対談

<https://www.bunkanews.jp/news/news.php?id=18117>

▽『なぜと問うのはなぜだろう』吉田夏彦 (ちくまプリマー新書)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4480689907/>

▽『子どもたちの未来を拓く探究の対話「p4c」』p4c みやぎ・出版企画委員会, 東京書籍

<https://www.amazon.co.jp/dp/448781071X/>

▽『社会にとって趣味とは何か』北田暁大・解体研 [編著]

<http://web.kawade.co.jp/bungei/1262/>

▽『哲学がわかる 因果性』スティーヴン・マンフォード、ラニ・リル・アンユム、岩波書店

<https://www.amazon.co.jp/dp/4000612417/>

▽「観光経験の現象学」エリック・コーヘン

5つのモード〈レクリエーション、気晴らし、経験、体験、実存〉

<https://ci.nii.ac.jp/els/contents110000474986.pdf?id=ART0000859721>

▽哲学プラクティス連絡会

<http://philosophicalpractice.jp/>

▽日本哲学プラクティス学会

<https://philopracticejapan.org/>

▽カフェフィロ

<http://www.cafephilo.jp/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽てつがくカフェ「医療とケアを問い直す」

<http://sinemasamune.blog.fc2.com/>

▽NPO 法人こども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽人生カフェ

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽対話学舎えんたらいふ

ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

カフェ藤香想『わわわの話』

<http://msentalife.wixsite.com/entalife>

▽竹林茶話会 哲学 Cafe@柏

<https://www.facebook.com/chikurinsawakai/>

▽はなこ哲学カフェいどばたのいどほり

<https://www.facebook.com/hanakophilosophycafe/>

▽対話の実験室@公差転

<http://kosaten.org/taiwa/>

▽対話カフェ Tokyo～Yokohama

<https://taiwa-cafe.jimdo.com/>

▽デモクラシーCafe@東村山

[http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe\\_higashimurayama/](http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe_higashimurayama/)

▽読書と対話の会

<http://love.link/pg47.html>

▽クルミドの朝モヤ

<http://ameblo.jp/kurumed/>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>

▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽東京メタ哲学カフェ

<https://mgasamihonma.wixsite.com/tokyometa>

<https://www.facebook.com/tokyometa/>

▽P4C-japan

<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋

<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク

<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会

<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽原稿の推敲・校正・リライトを支援する3つの文章チェックツールを作りました！

<http://tokimaki.hatenablog.com/entry/2016/10/23/160512>

▽リフレクション・ポータル

<http://reflectionportal.com/>

▽ヨコハマ読書倶楽部

<http://yokohama-dokusho.jimdo.com/about-us/>

▽本のある場所（表参道）

著者自身による小説の朗読会

<http://www.honnobasyo.com/>

---

## 【7】

ふくろう広場（会からのお知らせ）：下半期の催事ラインナップ

---

1) 8/25 第4回哲学プラクティス連絡会 8/26 第1回日本哲学プラクティス学会

来週土曜の第4回哲学プラクティス連絡会にさろんがまたブース出展行います。

ぜひ遊びに来てくださいね。

14:00-15:00 がブース展示のコアタイムになります

<http://philosophicalpractice.jp/>

また、哲学プラクティス連絡会の機関誌『みんなで考えよう』に、さろんからの2本の論考が掲載されています。

この機関誌の合評会を 9/22 午後に開催予定です。(詳細は追ってご案内します)

翌日日曜には明治大学で第 1 回日本哲学プラクティス学会が開催されるそうです。  
ご興味のある方はぜひこちらもチェックしてみてください。

<https://philopracticejapan.org/>

## 2) 下半期の特別催事のラインナップ

### ・ 9/15 (土) 15:00-17:00 ★☆さろん 8 周年記念☆☆★

さろん哲学 テーマ「なぜなつかしいのか？」

いつもと違う会場で「なつかしい」について考えます

### ・ 9/24 (月・祝) 13:00 - 18:00 ★☆8 周年記念スペシャル企画☆☆★

さろん Remix 「池上大捜査線」

さろんのアーカイブを今日的な視点から解釈し、モダンでインティメイトな息吹を吹き込んだ  
remix 企画。

今回は「さろん工房」の街歩き+探索型ワークショップを remix。

### ・ 12/15 (土) 15:00-19:00

さろん哲学 第 100 回記念特別回

100 回記念例会@中目黒

例会後のアフターパーティ付 (以上、本項すべて予定)

### ・ 12/22 (土) 午後-夕方

さろんクリスマスパーティー

アレです。毎年恒例、クリパです♪

初めての方も、数年ぶりの方も、一緒になごみましょう。

現段階で確定している下半期の催事をご紹介しました。

○周年記念例会やクリパといった恒例のものから、

さろん Remix や機関誌合評会といった新規のもの、

それに第 100 回記念というこの回だけの催事など、

それぞれに趣向を凝らしてみなさまのご参加をお待ちしています。

気になるイベントは、ぜひ手帳に赤丸をつけてくださいね♪

そしてこれ以外にも、新しいお知らせが出てくるかもしれません。

今後も MN 「ふくろう広場」をご注目ください。

---

編集後記

メールニュース第 120 号をお届けします。

ホロッホーウ。フクロウです。  
MN 発行が予定日より遅くなり失礼しました。  
16日なのに「イベント号」ということで、  
「読み物号」も追いかけるように発行予定です。

さて。  
平成最後の夏をどのようにお過ごしでしょうか。  
お盆休み中という方もいらっしゃるかもしれませんね。  
休みのために仕事をするのか、  
お金のために仕事をするのか。  
先月のさろん哲学では、「仕事」をめぐる、  
その2点からさまざまに対話してみました。  
テーマはそのものズバリの「給料と休日、どっちが大事」。

映画「千と千尋の神隠し」は特に顕著ですが、人は労働によって社会に足場を得ることになります。  
無気力な現代っ子の千尋（千）も、湯屋での労働を経て、  
次第次第に活力を取り戻し、自分本来の欲求を自覚するようになっていきます。  
なんらかの「働き」によって、自らの本性が明らかになる。  
仕事をするのは単にお金を稼ぐため”だけ”ではないのかもしれない。

前回の例会では最初と最後に、対話を通じて自分の考えが変わったかどうかを変わったかをたずねました。  
でも直接的な変化だけでなく、いろんな視点や考えに触れて、  
自分の意見を見つめ直せた、少し意見がグラついた——そういうこともすごく大切ですね。  
変化したか否かという質問では汲み尽くせないこういう部分も、  
対話の流れる時間のなかには確かに存在してるんだと思います。

それではまた次号でお会いしましょう。ホウ。  
編集: (フクロウ)

さろん | Mail News 2018/8/16  
⇒次号 (8月18日頃発行予定)

---

さろん Mail News 第120号 / 2018年8月16日発行【イベント号】  
編集・発行: さろん  
salontetsugaku@gmail.com  
<http://salon-public.com/>  
<https://twitter.com/salontetsugaku/>  
<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

---

- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、当会からのご案内のためだけに使用いたします。  
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
- ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。  
バックナンバーはHPからご覧いただけます。
- ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku>
- ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
  - 「さろん哲学」 Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
  - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
  - 「さろん工房」 Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>
  - 「あるばか学校」 blog <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>



"copyright (c) 2011-2018 さろん. All rights reserved."

---